

「はたらく親を応援するまち」へ ～3か年実施計画を策定しました～



【問い合わせ】企画課 ☎84-0605

▲市ホームページ

3か年実施計画とは

「第7次半田市総合計画」の将来の都市像である『チャレンジあふれる都市・はんだ』の実現に向け計画的な事業の推進を目的に策定する計画です。

計画期間

第7次総合計画の計画期間である令和3年度から12年度までのうち、令和6年度から8年度が今回の3か年実施計画の計画期間です。



市長メッセージ

人口減少社会の中にある半田市

日本はいま、全国的な人口減少に直面しています。これに関連して、労働力不足など様々な社会問題が顕在化しています。そして、私たちのまち半田市もその例外ではありません。

市の財政基盤の根幹は、市民のみなさまや事業所からいただく税金です。人口が減るということは、税金の減少が懸念されますが、幸い半田市は、まだそのような状況にはありません。しかし、私はその足音は着実に近づいてきている、と危機感を持っています。税金の減少は、必要な市民サービスができなくなる可能性をはらんでいます。



選ばれるまちとして

人口減少社会において、必要な市民サービスを維持していくには、これまで以上に、半田市が“選ばれるまち”となり、住んでいただく方を増やしていく必要があります。

選ばれるまちとは、どのような状況・立場の方であっても、まちに受け入れられていると感じられ、その方の意思が尊重され、自分らしく生きられるまちだと考えます。半田市が選ばれるためにどんなところに力を入れていくか。将来に渡り必要な市民サービスを守り、持続可能なまちとしていくために、働きながら子育てをする保護者の支援に力を入れ、「はたらく親を応援するまち」としていくこととしました。

子育てと働くことを両立するなら半田市へ

誰もが自分らしく生きられるまちとするため、まずは子育てしながら働きやすい環境を整えることで、人材不足にも対応できます。仕事と子育ての両立ができる環境を整えることで、全ての保護者にとって子育てがしやすくなります。

例えば、保育園のきょうだい同時入園、保育園へ通わせる際の負担軽減、子どもの居場所の選択肢を増やす、病児保育の制度づくりなど。子どもと向き合う時間を少しでも増やし、自らの幸せを自らで描けるよう、親子が一緒に成長できるまちとしていきたいと思えます。

オール半田で取り組みます

「はたらく親を応援するまち」、全ての部署がこの方針のもと動き出します。またこれは、行政の取組のみでは不十分だと考えています。事業所のみなさま、地域の活動に関わるみなさま、ぜひこの理念を念頭に、それぞれにできる応援に取り組んでいただければと思います。

半田で子育てをしてよかった。半田で子育てをしたい。と言っていただけるよう、オール半田で取り組んでいきますので、ご理解、ご協力をお願いします。

「はたらく親を応援するまち」のロゴマーク作成について

1. 趣旨

本市では、令和5年度3か年実施計画の策定にあわせ、子育てしようとする方、子育てしている方に「選ばれるまち」となることを目指して「はたらく親を応援するまち」を掲げました。

この度、その機運の醸成とコンセプトを広く展開するためのロゴマークを作成しましたので、各課におきましても、作成する配布物や会議資料等に本ロゴを使用するなど、強くPRいただきますようお願いいたします。

2. ロゴデザイン



3. デザインについて

性別や職種に関わらず、すべての働く親を応援したいという思いを込め、様々な働く人を描きました。また、真ん中にキラキラとした表情の赤ちゃんを描くことで、半田市で育った子たちには明るく、楽しい未来が待っているというイメージを持ってもらえるよう、どのような方が見ても意味が伝わりやすいロゴデザインを目指しました。